

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和5年度第3回南小・中学校 学校運営協議会
日時	令和5年12月1日（金曜日） 14時40分～16時00分
場所	南小学校 2階相談室
出席委員	宇津木会長、内野泰委員、大塚委員、高橋淑委員、佐藤委員、佐鳥委員、三浦委員、小田委員、金泉委員、藤尾委員（代理人が出席）、細川委員、小池委員、廣田委員、黒川委員、内野昌委員、山口委員、真武委員（南中校長）、小川委員（南小校長）
欠席委員	鈴木委員、山中委員、高橋宏委員、内野雅委員
事務局	南小学校 目黒教頭、小熊事務主事 南中学校 藤田教頭、長村事務主任
議題	（1）第2回学校運営協議会議事録確認 （2）令和5年度学校評価について （3）城山学園訪問報告と今後の進め方について （4）学校と地域・保護者との情報連携について
配布資料	・令和5年度第3回鶴ヶ島市立南小中学校学校運営協議会式次第 ・鶴ヶ島市立南小学校 学校だより及び活動の様子、令和5年度全国学力・学習状況調査の概要と今後の取組について ・鶴ヶ島市立南中学校 学校だより及び活動の様子、令和5年度全国学力・学習状況調査の概要と今後の取組について ・鶴ヶ島市立南小学校 学校教育に関する評価 ・鶴ヶ島市立南中学校 学校教育に関する評価 ・城山学園訪問報告 ・南中学校における働き方改革（業務改善）
公開・非公開	公開
傍聴人数	0人
会議要旨	（1）第2回学校運営協議会議事録を読み上げ、要点を確認した。 （2）学校評価の実施日程等について各校教頭から説明を行った。 （3）10月に行った訪問について、情報や所感を発表した。 （4）南中の働き方改革、地域のお祭り運営などについて、学校と地域間で情報共有を行った。

【議事概要】

<会長>

- ・インフルエンザが流行っているので、お身体にお気をつけください。
学校の様子についても、関連した話があるとありがたい。
- ・本日の出席委員は21名です。

過半数に達しておりますので、会は成立とさせていただきます。

○あいさつ

<南小校長>

- ・ 2学期は小・中ともに大きな行事があった。(運動会、合唱祭など)
- ・ 大谷川源流の会のご指導のもと、どんぐりの植樹体験を行っている。
- ・ インフルエンザによる学校閉鎖はなく、落ち着いている。

○学校(児童・生徒)の様子

<南小教頭>

- ・ 校外学習(4年、1・2年、3年、2年、5年)、修学旅行(6年)
- ・ 運動会 コロナの制限なしで実施
- ・ どんぐりの植樹
- ・ 委員の協力のもと、小・中の特別支援学級合同でいもほり体験を実施。
- ・ インフルエンザにより3クラスが学級閉鎖。

<南中教頭>

- ・ 高校説明会、模擬授業
- ・ 英語弁論大会に3名出場
- ・ 新人体育大会 卓球男子団体3位
- ・ 生徒会役員選挙 プレゼンと演説
- ・ 合唱祭
- ・ 幼稚園実習
- ・ 防災意識向上プロジェクト 被災された方の講演
- ・ ボランティア活動 ウォークラリー29名、松ヶ丘フェスティバル41名、防災訓練11名。わいわいがやがや祭りにも36名が参加予定。

<会長>

学力・学習状況調査の結果・取組で強調したいところはあるか。

<南小教頭>

- ・ 国語、算数どちらも正答率が全国平均を下回っていた。
しかし「先生はあなたのよいところを認めてくれるか」「自分と違う意見について考えるのは楽しいか」などの回答は非常に良い結果だった。
- ・ 朝に新聞の読み解きを行っており、国語の読解の正答率が高い傾向にある。

<南中教頭>

- ・ 学年によって学力に差はあるが、学び合い学習の成果が表れてくることに期待。
- ・ 地域・家庭に向けて、家庭学習の定着をお願いしている。
- ・ タブレットの使い方を家庭でも考え、活用してほしい。

<委員>

今の中3が小6だった時と比較すると、

当時から学力が高いのか、進級につれて伸びたのか。

<南中校長>

小6の時はコロナ禍で実施できなかったもので、比較はできない。
県の学力調査では伸びを確認できるが、中2から中3にかけては停滞している。

<会長>

授業参観で、児童によって取り組む内容が違っていたクラスがあった。
どのような授業だったのか。

<南小校長>

内容を見ていないので回答できない。

<会長>

家庭学習の定着についてはPTAからも働きかけてほしい。

○令和5年度鶴ヶ島市学校運営協議会・学校応援団合同研修の報告

<会長>

- ・南小校長、議長、委員3名が参加
- ・文部科学省CSマイスターの講演、熟議の実践
- ・南小児童のいいところ 人の話をよく聞き、人懐っこい（南小校長より）

<出席した委員より>

- ・学校と地域が、一方的に支援する・される関係ではなく、協働してお互いに「ありがとう」と言い合える関係であることが大事。
- ・全国のよい取組事例4つのうち、3つはこの地域でもできていると感じた。
（放課後学習、地域防災、授業コーディネート）
4つ目「学びのチャレンジの場を作る」については、検定の団体受験のボランティア運営が紹介されていた。

議題（1）

第2回学校運営協議会議事録確認

○会長が議事録の要点を読み上げた。

- ・小中一貫勉強会については、前回承認したとおり進めている。

議題（2）

令和5年度学校評価について

○各校教頭が実施日程などを説明した。

- ・本日記入をお願いします。
- ・運営協議会の第4回で協議、第5回で報告をしていきたい。
- ・市内共通項目が今年度から変更された。
- ・地域の皆様のほかに、職員、生徒、保護者にも実施する。

<会長>

- ・昨年の協議で「あいさつについての質問が曖昧なため、基準を設けるべき」と意見があったが、今年は質問自体がなくなってしまい残念。
- ・今後の協議では評価が下がったところを中心に共有し、ギャップを埋めていきたい。

議題（3）

城山学園訪問報告と今後の進め方について

<会長>

○訪問報告

- ・10月6日に訪問を実施した。
- ・南小中校長、会長、委員2名が参加。城山からは校長、教頭が参加。
- ・強み…5年生から部活動に参加。中1ギャップがない。
- ・弱み…6年生がリーダーとして活躍する機会がなくなる。
- ・一貫校に向けた取組は開校2年前から始まった。
- ・南小では下校の見守りが課題となっているが、城山では中学生が小学生を見守っている。（9年生が1年生と手をつないで登校）
- ・1～4年生の校舎を新設。中学校の改修はミニマムに行われた。
- ・中学校のトイレを小学生が使うのは大変なので、新校舎に小さいトイレを新設。
- ・校章などは従来どおり。中学校は制服あり。職員室は1つ。
- ・チャイムを鳴らす回数はなるべく少なくしている。

○所感

- ・中学校の校舎を利用する方が、設備コストは少なく済むのではないか。
- ・改めて小中一貫のメリットを考える必要があると感じた。
- ・城山は職員が減っているため職員室を1つにできているが、南小中の規模だと同じようにはできない。
- ・南小中と同規模の実例を調査する必要がある。

<委員>

- ・中学校への統合は「大は小を兼ねる」。プールは小学生に合わせて浅く改修し、バスケットボールのゴールはそのままの高さで使っている。各学年1クラスのため、体育館や校庭での授業が重ならないように時間割を組んでいる。
- ・クラス数が倍になると、小中別々の設備が必要になってくるのではないか。小学校に統合するにはかなり課題があるように感じた。
- ・施設一体型と義務教育一体型の2パターンについて、学校の状況に合わせて

運営しやすい人数確保を視野に入れていくべき。

<会長>

次のステップとして、もう1校見学するのはいかがでしょうか。

<委員>

- ・ 2クラス規模の学校は近辺ではあまりない。
- ・ 宮城県女川町には2クラスで施設一体型の学校がある。トイレは2つ。音楽室や特別支援学級は、中央部に集められている。
- ・ 職員室は1つ、広めにとってある。教室は広く大きく、多くある方が2クラスの場合にはよいと感じた。

<会長>

今後については、また何人かで話し合いながら考えていきたい。

議題（4）

学校と地域・保護者との情報連携について

<会長>

前回もあった「働き方改革」について、まずは説明をお願いします。以下の3点について着手している。

<南中校長>

8月のカエル会議をもとに、できるところから着手していく。

○部活動

【現状】夏は18時まで。土日も含めると月32時間は超過勤務が発生。

部活後の勤務も含めると、月45時間を超えてしまう。

テスト前は5日前から停止。儀式の日は再登校して活動。

【改善案】夏は17時30分下校に早める。活動時間確保のため、簡単清掃にする。

テスト前は7日前から停止。儀式の日は部活動なし。

○学年会計の集金業務

【現状】生徒が集金袋でお金を持ってくる。担任が回収。

職員室で集計した後、教頭とスクールサポートスタッフがJAへ入金に行く。

業者に支払い、会計報告をする。

【改善案】教材費を4月に一括集金。学校を通さず、業者に直接支払う。

未納の家庭への請求も業者が行う。

学年費は6月に一括集金。旅行費も家庭から業者に直接支払う。

キャッシュレスの導入は保護者の手数料負担が大きいので、現金を想定。

○通知表の家庭への連絡欄の記載

家庭ではどのように読んでいただけているか、率直な意見をいただきたい。

現状のままでいいのか、3学期だけでいいのか、全学期なしでいいのか。

<会長>

会計事務についてはいかがでしょうか。

<委員>

外国籍の家庭など、対応できない家庭は結構あると思う。

子ども自身が肩身の狭い思いをすることがないようにサポートする必要がある。

<南中校長>

業者に丸投げはできない。学校が仲介し、サポートしていく。

<会長>

スクールサポートスタッフの活用についてはどうか。

<南中校長>

会計業務そのものをお願いしたいが、生徒1人1人の事情に合わせたセンシティブな対応が多く、教員でないと難しい。

<会長>

通知表の連絡欄について、今後、どのように進めていくか。

<委員>

- ・PTAに持ち帰って相談する。
- ・中学生になると子どもからの情報が少ないので、通知表のコメントのようなきっかけが1学期に1回程度あってほしい。

<委員>

- ・自分の家庭では子どもがよく話してくれるが、手紙を親に出さないで親に回ってこない情報も多い。
- ・一切話さない子どももいるので、家庭によって異なる。

<会長>

進める場合には、家庭の理解を得てほしい。

<南中校長>

PTA本部にも話をしたいと思っている。

<委員>

部活動について、見守りの人数を減らすことで、教員の負担を減らせるのでは。
(部活動ごとに1人→体育館・校庭に1人ずつ など)

<委員>

今は子ども1人1人に合わせた対応ができていても、業者などが負担するようになることでだんだん目がいかなくなるのではないか。忙しいからといって、周りに業務をふるだけでよいのだろうか。

<南中校長>

丸投げは絶対にできない。それぞれの家庭の事情は学校が一番分かっているので、業者とやりとりをしていく必要がある。

<委員>

学校が仲介に入るのは難しいだろうか。

<会長>

解決するのは難しいけれど、事情を分かっている学校がつないでいくよう配慮をお願いしたい。

<会長>

部活動の民間委託はなかなか難しいのだろうか。

<南中校長>

国が及び腰になってしまっている。

<会長>

民（民間委託）よりも官（学校教育課など）の中でこの課題を解決できないか。利潤の追求が第一の民間人より、地域のため・国のためにある官の方が志は高いと考える。

<南中校長>

生涯学習スポーツ課が、スポ協の団体に受け皿を作って運営していく仕組みを作るのが一番よいと思う。

<委員>

部活動の時間を短縮する方向性は市内一律か。他校との下校時間の差や、「勝ちたい」という気持ちの温度差などはどのように埋めていくか。

<南中校長>

南中が先行して進めている。部活動をガツガツ進めようという気持ちは、南中では子ども達にも教員にもあまり見られていない。

<南中教頭>

部活動の時間を清掃の短縮で補っていることもあり、下校時間にはあまり差が生じていない。

<会長>

「ボランティアに出る暇があったら部活動に出ろ」と考える教員もいるか。

<南中校長>

南中にはいない。

<会長>

学校と地域の情報共有について、地域の活動を行う上で、「南町に●年が●人」のように、地域ごとの子どもの人数の表があるとよいのではないか。

<委員>

役所にあるのではないか。

<会長>

私の勤めている会社の近くの学校では、校門の外に掲示板を出している。現在は学校だよりをホームページに掲載しているが、南小・中の間の校門の外に、大きく掲示すれば、通行する人が関心をもってくれると思う。その他に、伝えておきたい事項はありますか。

<委員>

- ・松ヶ丘フェスティバルを大成功に終えることができた。最終的には南中関係で44～5名ほどの方に協力いただき、スタッフも大助かりだった。来年も協力いただきたい。
- ・生徒が単なる手伝いのスタッフではなく、将来的には一緒にお祭りを作り上げていく仕組みを考えている。
- ・市の防災訓練もありがとうございました。中学生11名のうち、8名は松ヶ丘フェスティバルにも来ていた。
- ・来年はサザンの地域の防災訓練がある。ご協力よろしく願います。

<南中校長>

来年は6月実施に戻る予定か。

<委員>

その予定で、12月3日にほぼ確定する。

<会長>

実行委員は有志が担っていた。高齢化で自治体の3分の1以上が70歳以上であることを学校にも理解していただきたい。

<委員>

お祭りを回る中で、「お祭りを運営するのは年配の方で、若い人は参加して楽しむ」というように、地域活動が両極化しているように見えたのが気になった。

「お祭りに来た若い家庭に運営を手伝ってもらえれば助かる」という声も出ていた。

<南小校長>

ペットボトルのキャップを回収し、利益をワクチン代に充てる「エコキャップ運動」を行っている。ご協力いただける方は学校にお持ちください。

<会長>

今回は2月16日、南中で行います。

<南中校長>

会議の時間確保と給食視察のため、12時40分から給食試食、13時30分から会議を行う予定です。

1月中旬には出欠確認をさせていただきます。1食314円です。

生徒と一緒に食べていただくかは皆さんにお任せします。

<会長>

これで第3回学校運営協議会を終わりにします。ありがとうございました。